

ネット de アンケート

● 家庭で行われる焼き肉の現状についてきく

焼き肉のメーンは、やはり牛肉



牛肉が売れない。とくに焼き肉やステーキなどの焼き材が売れない。しかし、いや応うなしに夏場には本格的な焼き肉シーズンに突入する。ことしの焼き肉売り場づくりの対応に苦慮している店舗、チェーンも多いのではないかと。夏は焼き肉の最盛期。売り上げをつくる意味でも焼き肉アイテムを充実させねばならない。しかし昨今は、「においが残る」や「脂の飛び散りで後片付けが面倒」などの理由から、家庭での焼き肉離れが進んでいる。果たして家庭で行われている焼き肉の現状はどのようなものなのか。今回のネットでアンケートでは家庭で行う焼き肉に焦点をあててみた。

有効回答数は563件。男女の割合は女性64.1%に対して男性が35.9%。年代別では30代が一番多く38.6%、次いで40代の27.6%、20代の17.4%となっている。都道府県別では大阪府が一番多く11%、次いで東京都が9.7%、神奈川8.5%、愛知8.3%、北海道5.9%の順となった。今回は地方別に分類し、このアンケートをみてみよう。

Q1 現在、家で焼き肉を行う頻度は(1週間で)?

焼き肉は家で週1回あるかないか

やはり「ほとんどない」という回答の割合が一番高く、48.7%と半数近くにまでなった。しかし、2番目に支持が高かった「1回」も46.5%と1位の「ほとんどない」に迫る割合。やはり焼き肉は、子供が喜ぶなどの理由から人気のメニューとして欠かせないという家庭が多いのかもしれない。

では地方別にこのアンケートをみてみよう。

関東地方は「ほとんどない」との回答が50%となりちょうど半数の人が家庭では焼き肉を行わないと回答。「1回」は45%となりアンケート全体の平均値よりも若干下がっている。近畿地方は「ほとんどない」という回答が50.4%で関東とほぼ同じような割合になった。「1回」という回答も45.3%

で、これも関東とほぼ同割合に。東海地方は「ほとんどない」の回答が関東や近畿よりも若干増え、52.1%。逆に「1回」の回答が若干減り43.7%となっている。北海道は「1回」という回答の支持が59.4%と6割近い数字になっている。その分、「ほとんどない」の回答割合が減り、37.5%と、全体の平均値と比較すると10%以上のダウン。

このアンケートみる限りでは、北海道では焼き肉を家庭の定番メニューと位置付けている家庭が多いの分かる。ちなみにこの59.4%という

支持割合はどの地方よりも多く、この北海道に次ぐのが九州の59%、東北の58.6%となっている。

「1回」という回答の支持割合が一番低かったのが甲信越の33.3%だが、甲信越は「2回」の回答割合が14.3%と、ほかの地方と比較した場合、高くなっている。1週間でみた場合の焼き肉が家庭で行われる頻度は、他の地方とそれほど違いはない。

Q1 現在、家で焼き肉を行う頻度は(1週間で)?

ほとんどない	48.7%
1回	46.5%
2回	3.6%
3回	0.5%
4回	0.4%
5回	0.2%
6回	0.2%
7回	0.0%

Q2 家で焼き肉を行う場合、買う量が一番多いお肉は?

焼き肉主役はやはり牛肉、他を圧倒する

豚肉や豚の内臓肉が全国的に販売され、好んで食べる人も増えてきているが、このアンケートみる限りでは焼き肉の主役はやはり牛肉。「牛肉(ロースやカルビ、ミスジなど)」という回答が78.9%と大部分を占めている。2位の「豚

肉」と比較した場合、その差は5倍以上。もう少し差は小さいかと予想したが、やはり焼き肉は牛肉がメーンという人が多いようだ。では地方別にこのアンケートをみてみよう。

関東は「牛肉(ロースやカルビ、

ミスジなど)」の回答割合が74.4%となり全体の平均値と比較した場合、少し低くなっている。その分、「豚肉」の回答割合が19.1%となり少し高い。近畿は土地柄の特長が顕著に出た回答結果となった。「牛肉(ロースやカルビ、ミスジなど)」の回答が、やはり一番高かったのだが、その割合は

91.5%と実に9割以上の人の支持を集める結果に。

しかし、この91.5%よりも高かったのが92.3%の支持を集めた九州。さらに中国、四国ともに85%以上の支持を集めており、焼き肉というものに限定した場合、西日本の方が牛肉をメインに据えるという考え方が、依然として強いようだ。

逆に、「牛肉（ロースやカルビ、ミスジなど）」の回答割合が低かったのが甲信越の57.1%。次が北海道の63.6%となっている。甲信越は「豚肉」を支持する割合が一番高く、38.1%と全体の平均値と比較した

Q2 家で焼き肉を行う場合、買う量が一番多いお肉は？

牛肉（ロースやカルビ、ミスジなど）	78.9%
牛内臓肉（タンやハラミ、腸など）	4.5%
豚肉	14.3%
豚内臓肉	1.1%
鶏肉	1.1%

場合、倍以上の割合となっている。

Q3 家で焼き肉を行う場合、1人あたりの予算はいくらくらいですか？

予算は1人千円中心だが、不況の影響も

深刻な不況の波が世界中を包み込み、景気のいい話はなかなかきこえてこない。家庭でも食事のグレードを下げたり、おかずを1品減らすという人も少なくないのではないだろうか。

かつてはごちそうであった焼き肉も、現在では家庭や外食店で手軽に食べられるメニューとして定着をしてはいるが、はたして不況風という追い風の吹く中で、家庭で焼き肉に対して1人いくらくらいかけているのだろうか。

回答の割合が一番高かったのが、「1,000円」の32.5%。次いで「500円」の14.4%、「1,500円以上」が10.1%で続いている。「1,000円」という区切りのラインで多くの人が焼き肉を買う目安にしているようだ。意外にも「500円」という回

答割合が高かったが、これは1パックあるいは2パックの焼き肉用を買って、あとは野菜などを焼くという人が多いのだろうか？それとも胃袋自体が小さくなり少量の1パック2パックで満足するという人が増えてきているのだろうか？

地方別にこのアンケートをみてみよう。

関東は「1,000円」という回答が一番高く27.8%となった。全体の平均値よりも支持割合は下がっており、その分「500

円」の回答割合が16.5%と少し高くなっている。近畿も「1,000円」の支持が一番で、35.6%と全体の平均値よりもこちらは高くなっている。さらに「1,500円以上」という回答が16.1%とあり、全体と比

Q3 家で焼き肉を行う場合、1人あたりの予算はいくらくらいですか？

300円以下	3.7%
400円	3.5%
500円	14.4%
600円	6.9%
700円	7.5%
800円	8.4%
900円	1.6%
1,000円	32.5%
1,100円	1.6%
1,200円	5.5%
1,300円	2.0%
1,400円	2.2%
1,500円以上	10.1%

較した場合、6%高くなっている。東海も「1,000円」が一番多くの支持（29%）を集めたが、3割を切っている。次が「500円」の18.8%で、こちらは全体の平均値より

高くなっている。さらに特徴的なのが3番目に高い支持（14.5%）を得ている「700円」で、こちらは全体の平均値と比較した場合、倍近い差となっている。北海道に関

しても3番目の支持は他の地方と異なった動きをみせており、「800円」が18.8%と全体の平均値よりも10%以上の高くなっている。

Q4 家で焼き肉を行う場合、買う頻度が一番高いのは？

単品の焼き肉用に人気が集

セットアイテムは簡便性に富み、手軽に食べられるアイテムとして家庭でも重宝されているが、このアンケートをみる限りでは、焼き肉は「単品の普通のパック」に人気を集めているようだ。アンケートでは実に7割の人が一番買う頻度が高いと回答している。次が「いろんな牛肉（内臓肉以外）が入った焼き肉セット」だが、トップとの差はかなり大きい。

では地方別にこのアンケートをみてみよう。

関東は「単品の普通のパック」の割合が一番高く67%の支持を集めている。次が「いろんな牛肉（内臓肉以外）が入った焼き肉セット」の11.9%、「単品のタレ付けパック」が10.8%で続いている。東海は「単品の普通のパック」が81.4%と8割以上の支持を集めて圧倒的。次が「いろんな牛肉（内臓肉以外）が入った焼き肉セット」だが7.1%と1割に満たない状況。また中国も「単品の普通のパ

ック」は82.5%とかなり高い支持を集めている。

逆に北海道は「単品の普通のパック」の支持割合が全体の平均値と比較して低くなっており、その数値は59.4%と6割に到達していない状況。しかし「単品のタレ付けパック」が12.5%と1割を超える支持を得ており、「いろんな牛肉

（内臓肉以外）が入った焼き肉セット」は6.3%と低くなっている。

「単品のタレ付けパック」の支持が高かったのは甲信越の14.3%。



Q4 家で焼き肉を行う場合、買う頻度が一番高いのは？

単品の普通のパック	72.9%
単品のタレ付けのパック	7.5%
いろんな牛肉（内臓肉以外）が入った焼き肉セット	11.1%
いろんな牛内臓肉が入った焼き肉セット	1.8%
いろんな牛肉（内臓肉以外）と牛内臓肉が入った焼き肉セット	1.8%
いろんな豚肉（内臓肉以外）が入った焼き肉セット	2.0%
いろんな豚内臓肉が入った焼き肉セット	0.2%
いろんな豚肉（内臓肉以外）と豚内臓肉が入った焼き肉セット	0.2%
いろんな牛肉（内臓肉以外）と豚肉（同）が入った焼き肉セット	0.9%
いろんな牛内臓肉と豚内臓肉が入った焼き肉セット	0.2%
いろんな牛肉（内臓肉以外）と豚内臓肉が入った焼き肉セット	0.4%
いろんな豚肉（内臓肉以外）と牛内臓肉が入った焼き肉セット	0.4%
牛肉、豚肉、牛・豚の内臓肉が全て入ったセット	0.7%

Q5 焼き肉のセット商品を買う場合、目安としている人数は？

セットは2～4人前が中心に

前述のアンケートでは回答割合の低かった、焼き肉セットアイテムだが、では買う場合、いったい何人前を目安に買っているのだろうか。アンケートでは「3人前」の支持割合が一番高く、35.5%となった。次いで「4人前」の27%、「2人前」の23.3%が続く。妥当なラインといえば、そうなのだろうが、「1人前」の回答割合が少し低いように思われる。単に1人前のセットアイテム自体の販売がまれであるということと、一人で家で焼き肉を食べるといふ人が少なく、1人前のセット

ではお得感が薄いというのが支持されなかった理由なのかもしれない。地方別にこのアンケートをみてみよう。「3人前」の回答割合が一番高かったのが、東海の47.1%で次が近畿の41.2%。4割を超えている地方はこの二つだけで、逆に3割に満たなかったのが東北(27.6%)と中国(28.9%)の二つ

の地方。東北で二番目に支持の高かった回答は24.1%の支持を集めた「6人前以上」。全体の平均値と比較しても五倍近い多さとなっており、他の地方とはかなりの異なった回答結果。ちなみに中国で一番多くの支持を集めた回答は36.8%の「4人前」

Q5 焼き肉のセット商品を買う場合目安としている人数は？

1人前.....	2.4%
2人前.....	23.3%
3人前.....	35.5%
4人前.....	27.0%
5人前.....	6.7%
6人前以上.....	5.2%

Q6 焼き肉のセット商品を買う場合、1セット当たりの価格は？

セット価格は2,000円以下が目安

では、焼き肉セット買うときの目安としている価格はいくらくらいなのだろうか。アンケートによると「2,000円」以下という回答の割合が一番多く38.1%と、2位以下を大きく離す結果となった。2位の「1,000円以下」が16.5%だから、その差は倍以上。3位には15.4%の「3,000円以下」となっている。

では、地方別にこのアンケート

をみてみよう。近畿の1位はやはり「2,000円以下」であったが、その回答割合は45.5%と全体の平均値よりも一層高くなっている。しかし、その近

畿よりも「2,000円以下」の支持が高かったのが北海道で53.3%と半数以上の人の支持を集めた。逆に低かったのが東海の29.9%。全体



の平均値と比較した場合、10%近くの差が出ている。その分、東海は「2,500円以下」が14.9%、「3,000円以下」が20.9%と平均値よりも高くなっており、全国と比較した場合、購入するセットアイテム価格は少し高くなっている。

東北はどうだろうか。前述の質問で東北のセットアイテムを買うときの目安としている人数で「6人前以上」の回答がかなり高かったが、価格にもその意見は反映されているのだろうか。

東北の1位はやはり、「2,000円以下」で31%の支持を集めた。しかしこの割合は全体と比較をした場合、少し低くなっている。次の来るのが27.6%の支持を集めた「3,000円以下」で全体の回答割合と比較をした場合、10%以上の差が出ている。さらには「3,500円以下」という回答も10.3%あり、こちらも全体と比べると倍以上の差だ。アンケートみる限りでは、東北のセットアイテムを買う場合の目安としている価格は高くはなっており、これは人数と比例をしていると思われる。

では今度はこの質問を前述の質問とリンクをさせてみよう。

まず、前述の質問で「2人前」と回答した人の中で、回答割合が一番高かったのが、「2,000円以下」の47.1%、次が「1,000円以下」



の32.2%となっており、この二つの回答が飛び抜けるような結果となった。次にくるのが9.9%の「2,500円以下」で、上位二つの回答以外は10%に満たない回答割合ばかり。

「3人前」と回答した人の1位も、やはり「2,000円以下」で45.5%と4割以上の支持をえた。「2人前」との差が出たのが、次に来る18%の回答割合となった「3,000円以下」で、その次が13.8%の「2,500円以下」、11.6%の「1,000円以下」が続いている。「3人前」と「2人前」

を比較してみれば、「3人前」の方が目安としている価格にバラツキが出ている。

では、「4人前」はどうか。1位はやはり「2,000円以下」の31%だが、「2人前」「3人前」のそれと比べ

ると10%以上の差が出ている。だからといって次にくるの回答が極端に高い支持を得ているかというところでもなく、2位には17.2%の支持を集めた「3,000円以下」が入る。これは「2人前」のそれと比較すると少し低くなっている程度だ。

「4,000円以下」という回答も9.7%あり、当然といえば当然だが、「4人前」と回答した人の価格の目安の上限は「2人前」「3人前」のそれと比較をした場合、高くなっているようだ。

Q6 焼き肉のセット商品を買う場合、1セット当たりの価格は？

1,000円以下.....	16.5%
2,000円以下.....	38.1%
2,500円以下.....	11.6%
3,000円以下.....	15.4%
3,500円以下.....	5.1%
4,000円以下.....	5.4%
4,500円以下.....	1.3%
5,000円以下.....	3.9%
5,000円以上.....	2.6%

Q7 スーパーなどの焼き肉商品、売り場への要望は(複数回答可) ?

「多少高くても、おいしい焼き肉」望む声大

1位となったのは「少し価格が高くていいから、おいしい焼き肉がほしい」で、40.7%の回答割合。アンケートをみる限りでは、不況で家庭の財布の紐もきつくなってはいるが、焼き肉に関しては価格が少し高くてもいいからおいしいものが食べたいと思っている人が多いようだ。それは3位に入り、26.3%の支持を集めた「価格が高くていいから、和牛の焼き肉用がほしい」にもいえることだろう。

Q7 スーパーなどの、焼き肉商品、売り場への要望は(複数回答可) ?

少し価格が高くていいから、おいしい焼き肉がほしい.....	40.7%
量が少なくてもいいから、価格を安くしてほしい.....	16.7%
価格が高くていいから、和牛の焼き肉用がほしい.....	26.3%
価格が安い方がいいので、外国産の焼き肉用がほしい.....	12.1%
もっといろんな(変わった)部位の焼き肉が食べたい.....	21.7%
豚肉の焼き肉用を増やしてほしい.....	19.5%
鶏肉の焼き肉用を増やしてほしい.....	11.2%
ホットプレートに合う焼き肉がほしい.....	27.2%
脂身の少ない焼き肉用の牛肉がほしい.....	20.2%
脂身の少ない焼き肉用の豚肉がほしい.....	11.0%
牛、豚、鶏の全てが食べられるような焼き肉セットがほしい.....	18.5%
野菜とセットになったようなバランスの良い焼き肉セットがほしい.....	12.8%
タレ付けの牛肉商品を増やしてほしい.....	6.2%
タレ付けの豚肉商品を増やしてほしい.....	3.0%
焼き肉に合うおいしいタレがほしい.....	24.9%
マンネリ気味なので、少し変わった焼き肉に合うタレがほしい.....	18.5%
塩ダレにつけた焼き肉(牛、豚)を増やしてほしい.....	13.9%
子供が喜ぶような甘口の焼き肉タレがほしい.....	8.2%
年配者が喜ぶようなあっさりした焼き肉のタレがほしい.....	10.5%
その他.....	1.8%

トに合う焼き肉がほしい」で、27.2%の支持を集めた。確かにホットプレートは手軽で便利だが、焼き肉をした場合、脂が流れないなどの欠点があり、最初はおいしかった焼き肉も終盤には脂がつきすぎて、おいしく感じられなくなることもある。実は焼き肉が家庭で伸びないのはこの辺にもありそうである。

では、ホットプレートに合う焼き肉とはどのような焼き肉なのだろうか。脂身の少ない焼き肉か、それとも脂が付いてもおいしいと感じられる焼き肉なのだろうか。ちなみに「脂身の少ない焼き肉用の牛肉がほしい」という回答も20%以上の支持を得ている。

4位には「焼き肉に合うおいしいタレがほしい」が24.9%の回答割合を集めて入った。現在、数多くの個性をもった焼き肉のタレが販売をされているが、それらのタレでは満足出来ないという人たちの支持を集めたのだろう。5位には「もっといろんな(変わった)部位の焼き肉が食べたい」が21.7%でランクイン。最近では焼き肉店で専門性を発揮する店が増えてきたが、その専門性を家庭でも楽しみたいと考えている人が票を投じたのかもしれない。

地方別にこのアンケートをみてみよう。

関東の1位は37%の「少し価格が高くていいから、おいしい焼き肉がほしい」だが、全体の回答割合と比較した場合、低くなっている。この割合は地方別にみても関東が一番低い数値となっている。次が「ホットプレートに合う焼き肉」の24.9%だが、こちらも全体と比較をした場合、低くなっている。

近畿の1位も「少し価格が高くていいから、おいしい焼き肉が

ほしい」の38.7%だが、関東と同様に全体の平均値と比較をした場合、少しではあるが低くなっている。次は「ホットプレートに合う焼き肉がほしい」の30.3%で、こちらは全体よりも少し高い回答割合となった。3位が「価格が高くていいから、和牛の焼き肉用がほしい」で29.4%と3割近い支持を得ている。

九州の1位も「少し価格が高くていいから、おいしい焼き肉が

ほしい」だが、こちらは56.4%と半数以上の支持を得ており、50%以上の支持を九州以外では中国(50%)だけ。また九州は2位に入った「ホットプレートに合う焼き肉がほしい」が38.5%の支持を集めており、こちらも地方別で見ると1番の数値となっている。さらにもう一つ1番の数値となったのが、「年配者が喜ぶようなあっさりした焼き肉のタレがほしい」で25.6%の回答割合となった。

Q8 現在の心境として、家で焼き肉をしたいですか？

焼き肉人気は健在、望む声は多いのだが

純粋に家で焼き肉をしたいか、したくないかをきいてみた。

アンケートでは7割以上の人が家で焼き肉をしたいと答えている。焼き肉人気は依然衰えていないということだが、最近の状況は焼き肉のアイテムがあまり売れておらず、焼き肉はしたいが脂やにおいで家ではあまり出来ない。というのが現状だろうか。

地方別にこのアンケートをみてみよう。

「焼き肉をしたい」との回答割合が一番高かったのが中国の85.7%、次が九州の84.6%となっている。逆に低かったのが、東海の70.4%だが、それでも7割以上の人が家

で焼き肉をしたいと答えている。「焼き肉をしたくない」との回答割合が高かったのは関東で10.6%と唯一、1割を超える数値となった。低かったのが2.4%の中国、次が甲信越の4.8%となっている。

Q8 現在の心境として、家で焼き肉をしたいですか？

焼き肉をしたい.....	76.3%
焼き肉はしたくない.....	8.0%
どちらでもない.....	15.7%

Q9 ことしの夏、家で焼き肉をする頻度は？(海や川で行うレジャーでのバーベキューなども含めて)

今夏の焼き肉頻度は増えそうな予感

早いものでことしも4分の1が過ぎ、春を超えるといよいよ本格的な焼き肉シーズンを迎えるが、

果たしてことしの夏、家やレジャーで行う焼き肉の需要はどのようになるのだろうか。

アンケートによると1位は「変わらないと思う」の59.7%であったが、「増えると思う」が26.1%、「かなり増えると思う」も6.5%あり、両方を合わせると32.7%の人

ネット de アンケート

がことしの夏、焼き肉をする頻度は増えると答えている。アンケートをみる限りでは、今夏の家で行う焼き肉の回数は増えるようだ。

地方別にこのアンケートをみてみよう。

関東は「変わらないと思う」の回答が61.3%と全体の平均値よりも高くなっている。その一方で「かなり増えると思う」「増えると思う」を合わせた回答が28.3%と全体よりも低くなっており、さらに「減ると思う」の回答も8.7%と高くなっている。

近畿は「かなり増えると思う」「増えると思う」を合わせた回答の割合が37.8%となり全体の割合よりも高くなっている。関東と比較すると10%近い差がある。「減ると思う」「かなり減ると思う」

を合わせた回答は3.4%とかなり低くなっている。

「かなり増えると思う」「増えると思う」を合わせた回答の支持が一番多かった地方

は、中国で46.3%の人が支持。逆に低かったのが甲信越の14.3%となっている。甲信越は「変わらないと思う」と回答した人の割合が最も高く76.2%の人がそう答えている。

Q9 ことしの夏、家で焼き肉をする頻度は？（海や川で行うレジャーでのバーベキューなども含めて）

かなり増えると思う.....	6.5%
増えると思う.....	26.1%
変わらないと思う.....	59.7%
減ると思う.....	5.4%
かなり減ると思う.....	2.2%